静労発基0831第5号
令和8年8月31日

関係団体の長　殿

静岡労働局長

死亡災害撲滅に向けた災害防止対策の徹底について（緊急要請）

日頃より労働基準行政の推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和8年に静岡県内で発生した労働災害による死亡者数は、8月30日現在で24人となり、令和7年の年間死亡者数17人を既に7人も上回っています。特に、ここ1か月の間をみても5人の尊い命が労働災害により失われており、極めて深刻な状況であり、憂慮すべき事態と捉えているところです。

このような状況を踏まえ、静岡労働局では「労災死亡事故多発警戒」を発令するとともに、各労働基準監督署長に対し、労働災害防止に向けた周知啓発の徹底と監督指導等の一層の強化を指示したところです。

つきましては、貴団体におかれましても、この重大かつ憂慮すべき事態を重く受け止めていただき、別添のリーフレットを活用のうえ、会員事業場に対し、死亡災害の撲滅に向けた取組を強く呼びかけていただきますようお願い申し上げます。

事業主の皆さまへ

静岡労働局

労災死亡事故多発警戒発令

静岡県内では、令和８年８月３０日現在、労働災害による死亡者数が24人となり、令和７年の年間死亡者数17人を既に７人も上回っています。特に、ここ１か月の間だけみても５人の尊い命が労働災害により失われており、死亡災害が相次ぐ極めて深刻な状況となっています。

このような状況を踏まえ、静岡労働局では**「労災死亡事故多発警戒」**を発令し、全ての事業場に対し死亡災害の撲滅に向けた緊急かつ徹底した取組を強く呼びかけています。

事業主の皆さまにおかれましては、今一度、災害防止対策を総点検するとともに、必要な措置を直ちに講じ、死亡災害を絶対に発生させないという強い決意のもと、労働災害防止に取り組んでいただくようお願いいたします。

発生日	業種	発生状況
８月１日	林業	被災者は単独でチェーンソーを用いて伐木作業を行っていた。付近で集材作業を行っていた同僚が、被災者の伐倒木を集材しようとしたところ、倒木の下敷きとなっている被災者を発見した。
８月４日	その他の事業	被災者は国道の除草作業に伴う交通誘導中、走行してきたダンプカーにはねられた。
８月４日	その他の運輸交通業	東名高速道路の路肩で、被災者は故障した大型トラックの前にレッカー車をとめ、故障車の対応をしていたところ、後続の大型トラックが故障車に追突し、被災者は故障車とレッカー車の間に挟まれた。
８月２１日	輸送用機械等製造業	建造中の船内で溶断作業を行うため、被災者がガス溶断機に点火したところ、火炎が被災者の衣類等に燃え移った。
８月２６日	道路貨物運送業	被災者は事業場の敷地内で大型トラックの荷台に積んでいた鋼材を一人で確認していたところ、鋼材が崩れ、下敷きとなった。

R8年8月作成